

試験成績取りまとめ様式【脱水ケーキ】

1. 試験機関の名称及び所在地
エヌエス環境(株)西日本支社 大阪分析センター
大阪府吹田市垂水町2-36-27
2. 試験担当者の氏名
野村 晃一
3. 試験の目的
脱水ケーキの植物に対する害に関する栽培試験
4. 試験の設計
(イ) 供試肥料及び対照肥料の種類及び名称並びに分析成績

	肥料の種類	肥料の名称	分析成績 (%)			
			水分	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
供試肥料	普通肥料	脱水ケーキ	41.8	0.31	0.65	0.24
対象肥料	乾燥菌体肥料	参照肥料	1.3	4.00	4.00	2.00

- (ロ) 供試土壌の土性, 沖積土又は洪積土の別等

土性	沖積土又は 洪積土の別	pH	交換 (置換) 酸度	電気伝導率 mS/cm	塩基置換容量 meq/100g	容積重 g/風乾土 500ml	最大含水量乾土 当たり重量 %
壤土	洪積土	5.8 (23)	0.0	0.039	1.0	760	30.4

- (ハ) 供試作物の種類及び品種
小松菜 (発芽率90%以上保証)

- (二) 施肥の設計及び試験区の名称

試験区No		施用量 (g/鉢)	成分量 (mg/鉢)			備考
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
供試 肥料	標準施用区T1	25.0	95.23	94.58	86.33	成分量は元肥※ + 供試肥料成分量
	2倍施用区T2	50.0	140.46	189.15	122.65	
	3倍施用区T3	75.0	185.69	283.73	158.98	
	4倍施用区T4	100.0	230.91	378.30	195.30	
対象 肥料	標準施用区T1	2.5	100.00	100.00	100.00	成分量は元肥※ + 供試肥料成分量
	2倍施用区T2	5.0	200.00	200.00	150.00	
	3倍施用区T3	7.5	300.00	300.00	200.00	
	4倍施用区T4	10.0	400.00	400.00	250.00	
標準区 B		-	25	25	25	元肥※

※: 元肥は1鉢に硫酸、過りん酸石灰、塩化カリウムを使用し、N、P₂O₅、K₂Oとして各々25mg相当量を添加した

(ホ) 栽培方法

施肥	は種	収穫	施設
2015/11/11	2015/11/11	2015/12/2	温室

5. 管理の状況

土壌充てん	追肥	農薬散布
2015/11/11	無し	無し

6. 試験結果

試験区 No.	ポット No.	発芽調査成績			生育調査成績				異常 症状	
		2015/11/14	2015/11/16	2015/11/18	2015/11/27	2015/11/30	2015/12/2			
		発芽率 (%)	発芽率 (%)	発芽率 (%)	葉長 (cm)	葉長 (cm)	生体重 (g/ 鉢)	生体重 指数		
供試肥料	T1	1	80	90	100	4.2	4.5	6.1	-	なし
		2	85	95	100	4.1	4.2	6.4	-	
		3	80	90	95	4.2	4.5	6.5	-	
		平均	81.7	91.7	98.3	4.2	4.4	6.3	100.53	
供試肥料	T2	1	80	95	100	4.5	4.8	6.6	-	なし
		2	85	90	95	4.4	4.7	6.7	-	
		3	80	90	95	4.3	4.6	6.8	-	
		平均	81.7	91.7	96.7	4.4	4.7	6.7	106.35	
供試肥料	T3	1	90	95	95	4.7	4.9	6.9	-	なし
		2	85	90	100	4.5	4.8	7.1	-	
		3	80	90	100	4.7	4.9	7.2	-	
		平均	85.0	91.7	98.3	4.6	4.9	7.1	112.17	
供試肥料	T4	1	95	90	95	5.3	5.5	7.7	-	なし
		2	80	90	100	5.1	5.3	7.5	-	
		3	85	95	100	5.3	5.5	7.8	-	
		平均	86.7	91.7	98.3	5.2	5.4	7.7	121.69	

試験区 No.	ポット No.	発芽調査成績			生育調査成績				異常 症状	
		2015/11/14	2015/11/16	2015/11/18	2015/11/27	2015/11/30	2015/12/2			
		発芽率 (%)	発芽率 (%)	発芽率 (%)	葉長 (cm)	葉長 (cm)	生体重 (g/ 鉢)	生体重 指数		
対象肥料	S1	1	80	85	95	4.2	4.4	6.6	-	なし
		2	80	85	90	4.0	4.2	6.4	-	
		3	90	90	95	4.2	4.4	6.5	-	
		平均	83.3	86.7	93.3	4.1	4.3	6.5	103.17	
対象肥料	S2	1	85	90	95	4.7	5.0	7.1	-	なし
		2	80	85	95	4.9	5.2	7.3	-	
		3	90	95	90	4.7	5.0	7.2	-	
		平均	85.0	90.0	93.3	4.8	5.1	7.2	114.29	
対象肥料	S3	1	80	85	95	5.5	5.8	8.2	-	なし
		2	85	90	100	5.3	5.5	8.4	-	
		3	90	95	95	5.5	5.8	8.5	-	
		平均	85.0	90.0	96.7	5.4	5.7	8.4	132.80	
対象肥料	S4	1	85	90	100	6.1	6.4	9.1	-	なし
		2	80	85	95	5.9	6.3	9.3	-	
		3	90	95	95	6.3	6.5	9.4	-	
		平均	85.0	90.0	96.7	6.1	6.4	9.3	147.09	

試験区 No.	ポット No.	発芽調査成績			生育調査成績				異常 症状	
		2015/11/14	2015/11/16	2015/11/18	2015/11/27	2015/11/30	2015/12/2			
		発芽率 (%)	発芽率 (%)	発芽率 (%)	葉長 (cm)	葉長 (cm)	生体重 (g/ 鉢)	生体重 指数		
標準区	B	1	80	90	95	3.8	4.1	6.2	-	なし
		2	80	90	100	3.9	4.3	6.5	-	
		3	85	95	95	3.5	4.2	6.2	-	
		平均	81.7	91.7	96.7	3.7	4.2	6.3	100.00	

7. 考察

最終の平均発芽率は、供試肥料区97.9%、対照肥料区95.0%、標準区96.7%で良好な結果であった。また脱水ケーキ（供試肥料区）の施用量増加によっても生育に阻害する影響は見られなかった。以上の事から、供試した「脱水ケーキ」は、植物の害作用は無いものと考えられる。

8. 供試肥料の植物に対する害に関する栽培試験の結果を証明致します。

平成28年1月8日



大阪府吹田市垂水町2-36-27
エヌエス環境株式会社
西日本支店（大阪分析センター）

野村 晃一





村野浄水場
浄水発生土分析業務

試料名

脱水ケ一キ

撮影日

平成27年10月19日

撮影内容

試料引取



村野浄水場
浄水発生土分析業務

調査地点

脱水ケ一キ

撮影日

平成27年11月14日

撮影内容

発芽状況

標準区 標準施用区 2倍施用区 3倍施用区 4倍施用区



村野浄水場
浄水発生土分析業務

参照肥料

撮影日

平成27年11月14日

撮影内容

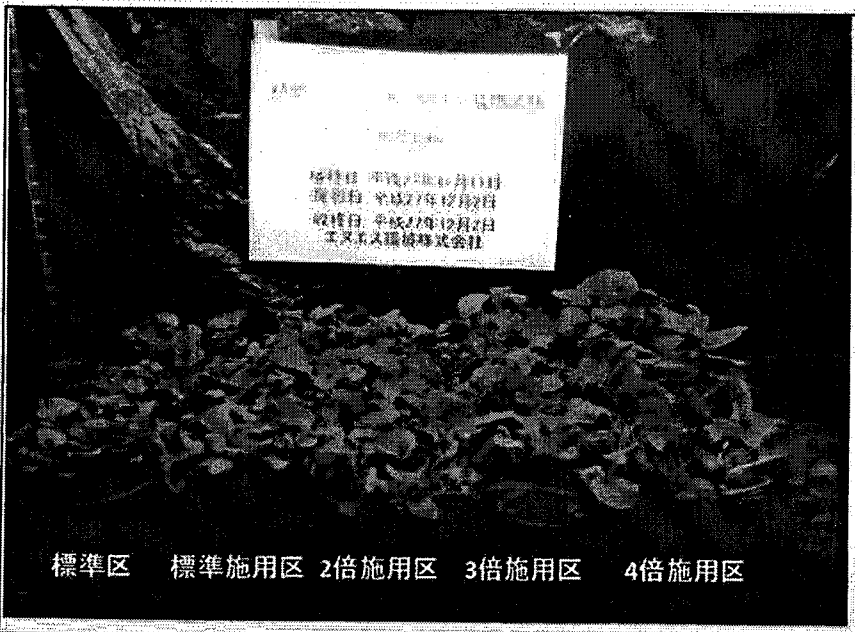
発芽状況

標準区 標準施用区 2倍施用区 3倍施用区 4倍施用区



標準区 標準施用区 2倍施用区 3倍施用区 4倍施用区

村野浄水場 浄水発生土分析業務
試料名
脱水ケ一キ
撮影日
平成27年12月2日
撮影内容
収穫状況



標準区 標準施用区 2倍施用区 3倍施用区 4倍施用区

村野浄水場 浄水発生土分析業務
調査地点
参照肥料
撮影日
平成27年12月2日
撮影内容
収穫状況

空 白

試験成績取りまとめ様式【乾燥ケーキ】

1. 試験機関の名称及び所在地
エヌエス環境(株)西日本支社 大阪分析センター
大阪府吹田市垂水町2-36-27
2. 試験担当者の氏名
野村 晃一
3. 試験の目的
乾燥ケーキの植物に対する害に関する栽培試験
4. 試験の設計
(イ) 供試肥料及び対照肥料の種類及び名称並びに分析成績

	肥料の種類	肥料の名称	分析成績 (%)			
			水分	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
供試肥料	普通肥料	乾燥ケーキ	30.5	0.32	0.73	0.25
対象肥料	乾燥菌体肥料	参照肥料	1.3	4.00	4.00	2.00

- (ロ) 供試土壌の土性、沖積土又は洪積土の別等

土性	沖積土又は 洪積土の別	pH	交換 (置換) 酸度	電気伝導率 mS/cm	塩基置換容量 meq/100g	容積重 g/風乾土 500ml	最大容水量乾土 当たり重量 %
壤土	洪積土	5.8 (23)	0.0	0.039	1.0	760	30.4

- (ハ) 供試作物の種類及び品種
小松菜 (発芽率90%以上保証)

- (ニ) 施肥の設計及び試験区の名称

試験区No		施用量 (g/鉢)	成分量 (mg/鉢)			備考
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
供試 肥料	標準施用区 T1	25.0	95.23	101.29	86.33	成分量は元肥※ + 供試肥料成分量
	2倍施用区 T2	50.0	140.46	202.58	122.65	
	3倍施用区 T3	75.0	185.69	303.87	158.98	
	4倍施用区 T4	100.0	230.91	405.15	195.30	
対象 肥料	標準施用区 T1	2.5	100.00	100.00	100.00	成分量は元肥※ + 供試肥料成分量
	2倍施用区 T2	5.0	200.00	200.00	150.00	
	3倍施用区 T3	7.5	300.00	300.00	200.00	
	4倍施用区 T4	10.0	400.00	400.00	250.00	
標準区 B			25	25	25	元肥※

※：元肥は1鉢に硫酸、過りん酸石灰、塩化カリウムを使用し、N、P₂O₅、K₂Oとして各々25mg相当量を添加した

(ホ) 栽培方法

施肥	は種	収穫	施設
2015/11/11	2015/11/11	2015/12/2	温室

5. 管理の状況

土壌充てん	追肥	農薬散布
2015/11/11	無し	無し

6. 試験結果

試験区 No.	ポット No.	発芽調査成績			生育調査成績				異常 症状	
		2015/11/14	2015/11/16	2015/11/18	2015/11/27	2015/11/30	2015/12/2			
		発芽率 (%)	発芽率 (%)	発芽率 (%)	葉長 (cm)	葉長 (cm)	生体重 (g/ 鉢)	生体重 指数		
供試肥料	T1	1	85	90	100	4.3	4.6	6.5	-	なし
		2	80	95	95	4.2	4.4	6.6	-	
		3	85	95	100	4.3	4.6	6.8	-	
		平均	83.3	93.3	98.3	4.3	4.5	6.6	105.29	
供試肥料	T2	1	85	95	100	4.4	4.8	6.9	-	なし
		2	85	90	100	4.2	4.9	6.9	-	
		3	85	90	95	4.6	4.9	6.8	-	
		平均	85.0	91.7	98.3	4.4	4.9	6.9	109.0	
供試肥料	T3	1	85	90	95	4.7	5.0	7.4	-	なし
		2	80	95	100	4.9	5.2	7.5	-	
		3	80	90	95	4.8	5.3	7.6	-	
		平均	81.7	91.7	96.7	4.8	5.2	7.5	119.0	
供試肥料	T4	1	80	85	95	5.3	5.8	8.0	-	なし
		2	80	90	95	5.5	5.9	8.1	-	
		3	85	90	100	5.7	6.0	8.1	-	
		平均	81.7	88.3	96.7	5.5	5.9	8.1	128.0	

試験区 No.	ポット No.	発芽調査成績			生育調査成績				異常 症状	
		2015/11/14	2015/11/16	2015/11/18	2015/11/27	2015/11/30	2015/12/2			
		発芽率 (%)	発芽率 (%)	発芽率 (%)	葉長 (cm)	葉長 (cm)	生体重 (g/ 鉢)	生体重 指数		
対象肥料	S1	1	80	85	95	4.2	4.4	6.6	-	なし
		2	80	85	90	4.0	4.2	6.4	-	
		3	90	90	95	4.2	4.4	6.5	-	
		平均	83.3	86.7	93.3	4.1	4.3	6.5	103.17	
対象肥料	S2	1	85	90	95	4.7	5.0	7.1	-	なし
		2	80	85	95	4.9	5.2	7.3	-	
		3	90	95	90	4.7	5.0	7.2	-	
		平均	85.0	90.0	93.3	4.8	5.1	7.2	114.29	
対象肥料	S3	1	80	85	95	5.5	5.8	8.2	-	なし
		2	85	90	100	5.3	5.5	8.4	-	
		3	90	95	95	5.5	5.8	8.5	-	
		平均	85.0	90.0	96.7	5.4	5.7	8.4	132.80	
対象肥料	S4	1	85	90	100	6.1	6.4	9.1	-	なし
		2	80	85	95	5.9	6.3	9.3	-	
		3	90	95	95	6.3	6.5	9.4	-	
		平均	85.0	90.0	96.7	6.1	6.4	9.3	147.09	

試験区 No.	ポット No.	発芽調査成績			生育調査成績				異常 症状	
		2015/11/14	2015/11/16	2015/11/18	2015/11/27	2015/11/30	2015/12/2			
		発芽率 (%)	発芽率 (%)	発芽率 (%)	葉長 (cm)	葉長 (cm)	生体重 (g/ 鉢)	生体重 指数		
標準区	B	1	80	90	95	3.8	4.1	6.2	-	なし
		2	80	90	100	3.9	4.3	6.5	-	
		3	85	95	95	3.5	4.2	6.2	-	
		平均	81.7	91.7	96.7	3.7	4.2	6.3	100.00	

7. 考察

最終の平均発芽率は、供試肥料区97.5%、対照肥料区95.0%、標準区96.7%で良好な結果であった。また乾燥ケーキ（供試肥料区）の施用量増加によっても生育に阻害する影響は見られなかった。以上の事から、供試した「乾燥ケーキ」は、植物の害作用は無いものと考えられる。

8. 供試肥料の植物に対する害に関する栽培試験の結果を証明致します。

平成28年1月8日

大阪府吹田市垂水町2-36-27
エヌエス環境株式会社
西日本支社 大阪分析センター

野村 晃一





村野浄水場
浄水発生土分析業務

試料名

乾燥ケ一キ

撮影日

平成27年10月16日

撮影内容

試料引取



村野浄水場
浄水発生土分析業務

調査地点

乾燥ケ一キ

撮影日

平成27年11月14日

撮影内容

発芽状況

標準区 標準施用区 2倍施用区 3倍施用区 4倍施用区



村野浄水場
浄水発生土分析業務

参照肥料

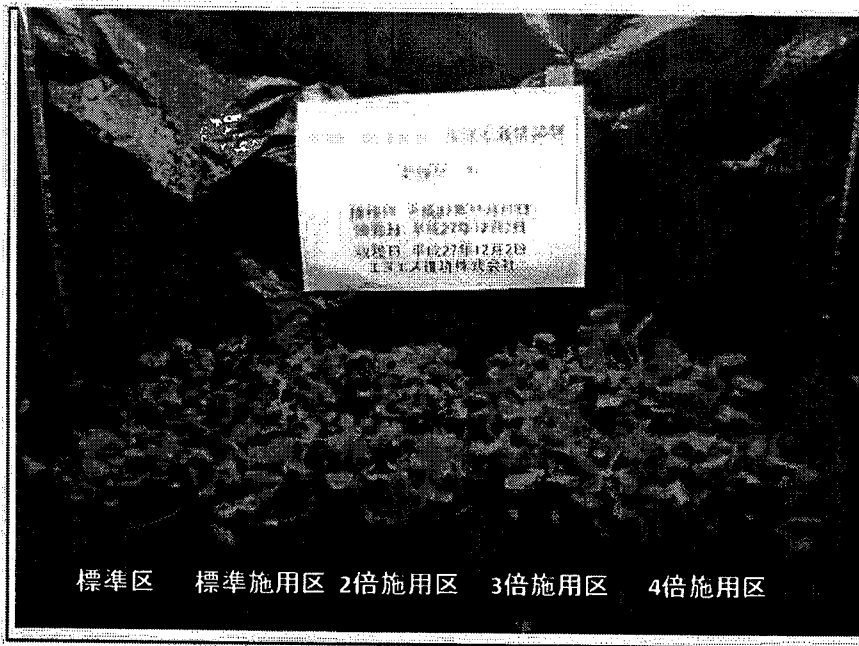
撮影日

平成27年11月14日

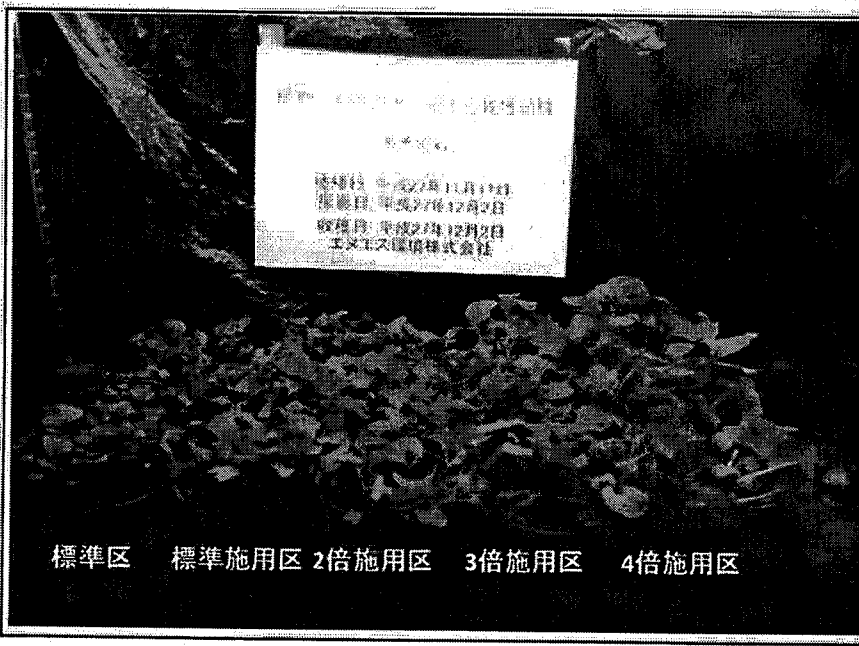
撮影内容

発芽状況

標準区 標準施用区 2倍施用区 3倍施用区 4倍施用区



村野浄水場 浄水発生土分析業務
試料名
乾燥ケ一キ
撮影日
平成27年12月2日
撮影内容
収穫状況



村野浄水場 浄水発生土分析業務
調査地点
参照肥料
撮影日
平成27年12月2日
撮影内容
収穫状況

空白
